

# 地場産給食だより

令和2年度 第6号  
(令和2年12月発行)  
発行元：大崎市教育委員会  
教育総務課

## 大崎市特別栽培米の「シナイモツゴ郷の米」を 月の給食で味わいます

◎宮沢小学校は、12月11日(金)実施です

大崎市は、江合川と鳴瀬川の清らかな流れが、広大で肥沃な「大崎耕土」を潤し、その豊かな大地から多くのブランド米が誕生しています。

学校給食では、市内で栽培される3種類の特別栽培米を味わえるよう計画しています。

最終回の今回は、鹿島台地域で栽培されている「シナイモツゴ郷の米」を味わいます。



## シナイモツゴ郷の会が育てた シナイモツゴ郷の米



みなさんは「シナイモツゴ」という魚を知っていますか。

一度絶滅したと思われていましたが、1993年に発見され、その後大崎市が天然記念物に指定し保護している魚です。

水環境のバロメーターといわれるシナイモツゴが住めるほど安全な水が、良質な米を育てています。

美味しいお米、しっかり食べてね！



### シナイモツゴ郷の米の取り組み



①天然記念物シナイモツゴがすむ「ため池」の草刈り・池干し・補修作業など、環境保全活動に取り組んでいます。



②子ども達によるシナイモツゴの放流会を毎年開催。



③郷の米で利用する農業用水の水質調査を、NPO法人シナイモツゴ郷の会が実施。(年2回)



④減農薬・減化学肥料で栽培した「ひとめぼれ・ささ結」。後は刈り取りを待つばかり！



⑤収穫後、丁寧に乾燥・調製します。

給食で皆さんに食べてもらうためにお届けします！

「食の宝庫」である大崎市を支えているのは、農家や生産者のみなさんです。わたしたちが普段食べている給食にも、たくさんの農家や生産者の方々が関わっています。感謝の気持ちを忘れずに、毎日の食事をいただきましょう。